

奥能登国際芸術祭

珠洲



SUZU 2017
OKU-NOTO TRIENNALE

奥能登国際芸術祭2017企画公募
最涯の芸術祭

審査員 北川フラム(アートディレクター)
応募締切 2016年10月31日(月)必着
芸術祭会期 2017年9月3日(日)ー10月22日(日)
会場 奥能登・珠洲全域(石川県珠洲市)
主催 奥能登国際芸術祭実行委員会
助成 公益財団法人福武財団(2016年度文化と芸術による地域復興の助成)

公益財団法人福武財団
Fukutake Foundation

応募用紙

応募部門 1、インスタレーション 2、パフォーマンス・アーツ
希望部門に○をつけてください。 3、ソーシャル・デザイン 4、フリージャンル

展開場所 ※希望があれば記載

応募者情報
ふりがな 氏名
性別 男 / 女 生年月日 年 月 日
国籍
出身地
住所 都 / 道 / 府 / 県 市 / 区 / 町 / 村
自宅電話番号
携帯電話番号
ファックス
Eメール
支払方法 1、銀行振込 (払込票の写し、または振込完了画面をプリントしたものを提出書類に添付)
 2、クレジットカード決済(決済完了メールを提出書類に添付)
※団体・グループで応募する場合、氏名欄にはグループ名と代表者名を記載。
氏名以外の欄については代表者の情報を記入してください。

事務局使用欄 受付番号 受付日

※本応募用紙を企画書と一緒にご提出ください。複数の企画を応募する場合は複写してご使用ください。

審査について

審査員 北川フラム(アートディレクター、奥能登国際芸術祭総合ディレクター)

1次審査 提出物による書類審査

2次審査 面接審査

結果発表 2017年2月頃に奥能登国際芸術祭公式サイトに掲載

※1次審査の通過者には、2016年12月頃に事務局から連絡します。

※2次審査は2016年12月から2017年1月頃にかけて実施します(プランによって東京または珠洲を予定)。

※審査結果に関するお問い合わせには一切応じられませんので、ご了承ください。

応募資格

不問 ※グループでの応募も可。

申請料 1,000円(1プランにつき)

支払方法

次のいずれかの方法でお支払いください。

1、銀行振込(金融機関 北國銀行珠洲支店)

口座番号 普通 1647

口座名 奥能登国際芸術祭実行委員会 実行委員長 泉谷満寿裕

※振込手数料は応募者負担となります。払込人名と応募者名は同じにしてください。

2、クレジットカード

公式ウェブサイトから手続きし、お支払ください。※カード名義と応募者名は同じにしてください。

応募方法

以下を奥能登国際芸術祭実行委員会事務局まで郵送してください。持込は不可とします。

①下記1～4を出力した用紙

(A3以内の用紙サイズで合計10枚以内にまとめ、ホチキスで止めてください。ファイル・パネルの使用は不可とします。)

②下記1～3の電子データを記録したCD-ROM

(データ形式はPDF、JPEG、MS Office[Word、Power Point]のいずれか)

1、応募用紙

2、提案書(タイトル、イメージ、コンセプト、内容、サイズ、素材、制作方法、予算案など)

※イメージについては、ドローイング、模型、写真、図などを用いてわかりやすく表現すること

※コンセプトおよび内容説明については、簡潔に表現すること

(言語は日本語または英語。日本語で400字、英語で200word程度)

3、経歴書(参考作品・企画事例含む)

4、申請料の払い込みを確認できるもの

銀行振込の場合は振込票のコピー(ネットバンキングをご利用の場合は、振込完了画面をプリントしたもの)、

クレジットカード決済の場合は決済完了メールをプリントしたもの

※提出物は返却しません。

※提出物の保存や処分に関しては主催者が判断します。

※言語は日本語または英語とします。

諸権利について

企画実施に伴って発生する諸権利(所有権、知的財産権等)は原則として応募者に帰属します。

プロジェクトの画像、提出物に記載されたテキストについて、

主催者は、図録、WEBサイト、報道、その他関連媒体に無償で使用できるものとします。

質疑応答

質疑は、FAX、郵送、メールのいずれかの方法で、事務局までご送付ください。

寄せられた内容を整理し、順次公式ウェブサイトで回答を公開いたします。

現地見学会

2016年9月10日(土)―9月11日(日)

※プロジェクトの候補場所について見学会を開催します。

※現地見学会へ参加しない方も、応募可能です。審査には影響ありません。

※詳細は公式ウェブサイトで後日掲載いたします。

応募・お問合せ先

奥能登国際芸術祭実行委員会事務局

〒927-1214 石川県珠洲市飯田町13-120-1珠洲市奥能登国際芸術祭開催準備室内

TEL 0768-82-7720 / FAX 0768-82-7727 / E-MAIL info@oku-noto.jp



奥能登国際芸術祭は、能登半島の先端に位置する珠洲市で新たに始まる芸術祭です。珠洲は、現在は地理的条件によって地域力が減退した場所ですが、古代から近代にかけて日本海を往来した渤海使、遣唐使、北前船などの影響をうけ、類いまれな生業、お祭り、行事などが育まれ、その文化的DNAが今も受け継がれる「特異点」ともいえる場所です。思い起こせば生命の誕生以来、「特異点」こそが種を飛躍させ、文明を転換してきました。奥能登国際芸術祭は、アートを媒介とした多ジャンルのネットワークによって土地に眠るポテンシャルを掘り起し、「さいはて」から「最先端」の文化を創造する試みです。芸術祭で実施する作品やプロジェクトを応募ください。

北川フラム(アートディレクター)

募集内容

奥能登・珠洲(石川県珠洲市)の特性(自然、歴史、文化、風土、景観など)を活かした作品・プロジェクト。

1、インスタレーション(芸術祭会期にあわせて公開できるアート、展示作品など)

2、パフォーマンス・アーツ(芸術祭会期にあわせて上演する音楽、ダンス、演劇など)

3、ソーシャル・デザイン(地域や社会が抱える課題に向けた企画、ソーシャルビジネスなど)

4、フリージャンル(美術に限らず、さまざまな分野<料理、ファッション、デザイン、工芸、テクノロジーなど)の企画・プロジェクト)

※複数プロジェクトの応募も可

展開場所

珠洲市全域

(岬、浜辺、塩田、田園、森林、ため池、家、学校、保育所、神社、路地や道、文化ホール等)

※屋内、屋外は問いません。

採用企画

10点程度を予定しています(状況に応じて増減します)。

※採用された企画については、内容によりプロジェクト費を最大200万円まで補助します。

補助額については見積書の提出等を経て決定します。

提出期間 2016年10月17日(月)―10月31日(月)

